

KC研修生の Nipponリポート

(関西国際センター)

第3回

日本のアニメを
知りたかったら

このコーナーでは、関西国際センターの日本語研修に参加している
研修生が研修を通して発見した **Nippon** についてリポートします。



「研究者・大学院生日本語研修（8ヶ月コース）」のルケレ・ダビッドさん（フランス）は、「日本のアニメ」について研究しています。研究活動のために日本で記念館、専門店、図書館などいろいろな場所を訪れたので、皆さんに紹介します。

◀手塚治虫記念館を訪問しました（展示内容は期間によって異なります）。

日本のアニメ・まんがが文化の歴史や情報を知りたかったので、いろいろなところへ行きました。



手塚治虫記念館
手塚治虫のまんが本や資料、ビデオなどがたくさんあります。



アニメショップ
東京の秋葉原や大阪のんでんでんタウンにはアニメショップがたくさんあります。



東京国立近代美術館フィルムセンター
日本や外国の映画、アニメの資料があります。

アニメショップについて、もう少し調べてみました。

どんなところですか。

まんが本やビデオをたくさん売っています。



「まんだらけ」の店内

フランスにもアニメショップがありますが、日本のほうが大きいし、品物の種類もとても多いのでびっくりしました。



ルケレ・ダビッド

どんな人がいますか。

お客は20代の若い人が多いです。店員はアニメのファッションをしています。



日本のアニメやまんがは、大人も楽しむことができるし、どの国の人も共感（sympathy）できると思います。なぜなら、ただおもしろいだけではなく、人の考え方や生き方について書いてあるものがとても多いからです。これからも、日本のアニメやまんがについて、もっと深く調べていきたいと思っています。

▽日本のアニメやまんがについてもっと知りたい人は下のURLを見てください。

TezukaOsamu @ World (日本語/英語) <http://www.tezuka.jp>

日本アニメーション公式ホームページ (日本語) <http://www.nippon-animation.co.jp/new/frame.htm>

まんだらけ (英語) <http://www.nipponanimation.com/>

<http://www.mandarake.co.jp>

このコーナーの担当者:和泉元千春、品川直美(関西国際センター日本語教育専門員)、リポーター:ルケレ・ダビッドさん(フランス)